

◆主催：南山大学人類学研究所
◆共催：共同研究「現代中国における内国移動とエスコンティ
(助成：科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業)

Career Development Project for
Researchers of Allied Universities

人類学研究所 公開シンポジウム

移動

内国移動が活発化する現代中国。
これまで出会わなかった人々が
新たな接触の場で何をやり取りし、
シェアするのだろうか。
複雑で多様化する移動のフローと、
流行が象る新たな関係性を、
文化人類学の視点から考える。

と流行

南山大学 R棟
R65教室

地下鉄名城線「八事日赤」駅より
徒歩8分

現代中国のコンタクト・ゾーン

13:00-13:05 挨拶…後藤明 (南山大学人類学研究所)

13:05-13:15 趣旨説明…宮脇千絵 (南山大学人類学研究所)

13:15-14:35

①川口幸大 (東北大学)

「移動する人々がもたらしたもの
-改革開放後の広東省珠江デルタの日常から」

②稲澤努 (尚絅学院大学)

「都市を出る人、都市に来る人・戻る人
-広東省汕尾の事例から」

③ボウ・サラ (東北大学大学院)

「中国内モンゴル地域における
人の移動がもたらしたもの

-18世紀から20世紀半ばまでの事例を中心に-

④奈良雅史 (北海道大学)

「動く回族とイスラーム復興
-雲南省における宣教活動の事例から」

14:45-16:05

⑤貴明玥 (京都大学大学院)

「出稼ぎ労働者のレジャータイムに
関する一考察」

⑥阿部朋恒 (首都大学東京大学院)

「モノと技術がもたらす日常の変化
-雲南省ハニ族の村落からみた移動と流行」

⑦堀江未央 (名古屋大学)

「出稼ぎ移動がもたらす呪術の流行
-雲南省ラフ族の事例から」

⑧宮脇千絵 (南山大学)

「移動する商人と「民族衣装」の流行
-雲南省モンのエスニシティ」

16:20-16:35 コメント①佐藤若菜 (新潟国際情報大学)

16:35-16:50 コメント②上水流久彦 (県立広島大学)

16:50-18:00 総合討論

2017年
12月
02日(土)
13:00-
18:00

事前申込不要・参加費無料

お問い合わせ先

南山大学人類学研究所
〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町18

E-mail: ai-nu@ic.nanzan-u.ac.jp

TEL: 052-832-3111(代表)

FAX: 052-833-6157

HP: <http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/JINRUIKEN/index.html>

Facebook: 「南山大学人類学研究所」で検索